

緑化だより

No.97 平成26年8月号



センニンソウ

- 緑化センターの希少な樹木(5)
- 研修会のご案内
- 野鳥の世界(ブッポウソウ)
- お知らせ・ご案内
- ねぶの花



生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

緑化センターの希少な樹木

No.5 カンレンボクとウマノスズクサ

カンレンボクは、7～8月、枝先に小さな花が集まった球形の花序を3～5個つけます。

漢字では「早蓮木」と書きますが、読みをそのまま漢字で記したようで特に意味はないようです。中国ではその生命力の強さで果実が多数なることから子々孫々の繁栄を表す「喜びの木」ということで「喜樹(きじゅ)」と呼ばれているそうです。英名では happy tree とも言うそうです。植物全体に抗ガン作用のある物質が含まれていることから cancer tree とも呼ばれていますが、毒性が強いので強い副作用が報告され臨床試験は中断されているようです。

薬草園左を少し上がったところにあります。

次にカンレンボクとは何の関連もないウマノスズクサ(草本ですが)を紹介します。

花は7～9月に咲きます。

和名の由来は、葉が馬の顔の形に似ていて、花の球形の部分が馬の首に掛けるような鈴の形に似ていることから命名されたという説などがあります。果実ができることは非常に珍しいそうです。ジャコウアゲハの食草として有名で、レストハウス入口の道、左側の植込みの中にあります。(川上)



カンレンボク



ウマノスズクサ

野鳥の世界

ブッポウソウ

初夏、アジサイやウツギの花が咲き始める頃、東南アジア方面から飛来しスギ、ヒノキなどの針葉樹と広葉樹の交じる里山に住みつきます。

ハトより少し小さく、熱帯性の野鳥らしく金属光沢のある体色で、飛行中には両翼の白い大きな斑紋が目立ちます。青緑色の体は光りの角度により色々な色調に変化し、赤いくちばしや足と、濃い体色との対比が目を引きます。

先に渡来した雄がテリトリーを決めた頃、雌が来てペアを組み、求愛給食のポーズが見られるのもこの頃で、抱卵⇒育雛と続きヒナの成長に伴い給餌活動も忙しくなります。

昼間、広い里の上空を飛ぶ大型昆虫(オニヤンマ、セミなど)を捕らえヒナ鳥のいる巣に運びます。生まれて間もないヒナ鳥でもかなり大きな昆虫を丸呑みします。



ブッポウソウ

雌雄協力しての給餌行動は、緑の山を背景にとっても美しく観察されます。

近年、県内各地では巣箱が設置されたため、多数のブッポウソウが棲みつき、広島に行けば写真が撮れると全国的に知られています。(吉見)

ねぶの花

「昼は咲き 夜は恋ひ寝(ぬ)る 合歡木の花
君のみ見めや 戯奴(わけ)さへに見よ」

万葉集編纂の協力者で多感な年上の人妻
紀女郎が大友家持に贈ったざれ歌で、これに
答えて家持は「吾妹子が形見の合歡木は花の
みに咲きてけだしく実にならじかも」と読ん
でいます。 女郎は、主人の私が見るのだから
下僕のあなたも見なさいよ とじゃれ、家持
は、素敵な花が咲いても実はないのでは
ないでしょうか とざれ歌で返しています。



ねぶの花

マメ科の落葉高木ネムノキは香りのよい可憐な花をつけることから、文学でもやさしい女性に例えられることが多い。古代から別名をネブと言い、松尾芭蕉は「象潟や雨に西施がねぶの花」と 奥の細道に詠んでいます。雨に打たれた可憐なネムの花を、中国4大美女の一人、西施の姿に重ねて見事にまで表現しています。

中国春秋時代、越王 勾踐は呉王 夫差を籠絡するため4人の側女を贈りました。その一人の西施は、夫差の心を捉え寵愛を一身に集め、夫差は政務をおろそかにします。この隙に越の進攻により滅ぼされた歴史はあまりにも有名です。

又、傾城の美女西施は胸の持病があり、時に胸を押さえて顔をしかめたといわれ、そのひそみ顔がまた震い付きたくなるほど魅力的であったそうです。ある村を歩いている時発作が起き、それを見た1人の醜い女が真似て若者の前で顔をしかめて見せたところ、若者はその醜さに驚いて走り去った故事から、いたずらに物まねをするを「西施のひそみ」と言われるようになりました。

合歡のピンクの花は、伏し目がちにまつ毛を落とした姿を連想させ、香りも素晴らしく安らぎを覚えます。夜には葉が閉じるのが特徴です。

ネムノキは中国地方の川沿いに多く、山陰まで走るとただひたすら合歡の道をたどる感があります。

又、鳥取砂丘の近くに白蛇の化身お種伝説の多鯰ヶ池があり、周囲はヤブツバキに囲まれています、これにまじって合歡の花で埋め尽くされています。

緑化センターには、園路途中にも低い木が数本ありますが、レストハウスの裏に10mを超すネムの大木があり、建物前の駐車場からも見る事が出来ます。樹木展示園にあったかなりの大きさのネムノキは鹿による害で枯死に至り、処分の憂き目にあったのが惜しまれます。(正本)

研修会のご案内

- | | |
|---|---|
| <p>○ 8月3日(日) 『勝丸恭子の
出前☆お天気講座』
のぞいてみよう！
天気と天気予報のヒミツ</p> | <p>10:00～12:00 学習室 集合
講師：お好みワイドひろしま
気象予報士 勝丸 恭子</p> |
| <p>○ 8月17日(日) 『夏休み木工教室』
間伐材で万能イス製作
※ 要予約 (先着20組) 材料費1,000円
残りわずか</p> | <p>10:00～12:00 学習室 集合
講師：ゆうもあファクトリー
岡部 茂</p> |
| <p>○ 8月24日(日) 『木の実で自由工作』
どんぐり等で自由に工作します
※要予約、無料</p> | <p>10:00～12:00 学習室 集合
講師：環境カウンセラー
正本 大</p> |
| <p>○ 8月31日(日) 『秋の七草教室と
自然探勝』
秋の七草を学び、園内を散策します</p> | <p>10:00～12:00 学習室 集合
講師：森林インストラクター
駄賀 恒男</p> |

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

展示場所:レストハウス

竹細工「竹生庵」作品展

～ 8月24日(日)

日本画「遊」作品展

～ 8月24日(日)

折り紙「紙ふうせん」作品展

8月27日(水)～9月28日(日)

緑化センターの四季写真展

8月27日(水)～9月28日(日)

クールシェア実施中

～9/20(金) 平日13:00～16:00

涼しい緑化センターでスタンプを集めて下さい。

レストハウスに置いています

8月の土・日・祝日は5時まで開園します。



竹細工「竹生庵」作品展より



日本画「遊」作品展より



ボタンズル

表紙 センニンソウ：キンポウゲ科 有毒

根は鎮痛剤に用いたり、クレマチスの台木に使用される。

民間療法として葉を扁桃腺の治療に用いる地方がある。

よく似た花にボタンズルがあるが、センニンソウの葉は卵形・鈍頭、

ボタンズルは1回3出複葉、小葉の先はとがっている